

令和5(2023)年度 新潟大学脳研究所共同利用・共同研究採択者一覧

プロジェクト型

研究課題名	採択者			脳研究所対応者	
	所属機関	職名	氏名	分野名	氏名
全脳3Dイメージングによる統合失調症モデル動物のコネクトーム解析	和歌山県立医科大学	教授	那波 宏之	システム病態学分野	田井中一貴
糖尿病に伴う認知機能障害の早期診断に寄与するバイオマーカーの探索	国立長寿医療研究センター	部長	田口 明子	病理学分野	柿田 明美
ヒト手術検体を用いたてんかん原性機序の病態生理学的解明	公立小松大学	教授	北浦 弘樹	病理学分野	柿田 明美
筋萎縮性側索硬化症モデルマウスへのAQP4機能促進薬TGN-073投与による治療効果の検証	慶應義塾大学	教授	三澤 日出巳	生体磁気共鳴学分野	五十嵐 博中
シヌクレイン/バチー脳におけるエクソソーム関連タンパク質の関与	弘前大学	助教	三木 康生	病理学分野	柿田 明美
統合的マルチオミクス解析による神経筋変性疾患の病態解明	国立精神・神経医療研究センター	室長	間野 達雄	遺伝子機能解析学分野	宮下 哲典
認知症病態における髄液クリアランス異常と脳エネルギー代謝の関連と、アストロサイト機能イメージングによる評価	量子科学技術研究開発機構	主幹研究員	高堂 裕平	生体磁気共鳴学分野	五十嵐 博中
中枢神経系悪性リンパ腫に対する体細胞型変異異常を標的とした治療法の創出	横浜市立大学	准教授	立石 健祐	脳神経疾患先端治療研究部門	藁田 学
神経変性疾患病態としての脳のエネルギー代謝障害メカニズムの検証	量子科学技術研究開発機構	研究員	小野 麻衣子	神経病理学分野	清水 宏
CANVAS病態解明を目指したRFC1ノックアウトマウスの開発	横浜市立大学	准教授	土井 宏	動物資源開発研究分野	笹岡 俊邦
自己開始運動の発生に影響する要因および神経基盤の解明	中京大学	任期制講師	酒多 穂波	生体磁気共鳴学分野	伊藤 浩介
グリアリンバ系の機能促進がタウのクリアランスと蓄積に与える影響の解明	東京大学	助教	山田 薫	生体磁気共鳴学分野	五十嵐 博中
神経変性疾患に関わる遺伝子群の網羅的解析	東京大学	准教授	堀 由起子	遺伝子機能解析学分野	宮下 哲典
ALSモデルマウスを用いた揮発性薬剤の解析	群馬大学	教授	鳥居 征司	脳神経内科学分野	金澤 雅人
Alzheimer病とその合併疾患に関する臨床病理学的研究	聖マリア病院	主幹	杉田 保雄	病理学分野	柿田 明美
ドーパミン合成遺伝子の改変によるジストニア・パーキンソン症候群発症機構の解析	東京工業大学	教授	一瀬 宏	動物資源開発研究分野	笹岡 俊邦
新生仔期の脳皮質神経回路発達メカニズム	国立遺伝学研究所	教授	岩里 琢治	動物資源開発研究分野	笹岡 俊邦
タウがポストシナプスタンパクの組織化に与える影響	理化学研究所	基礎科学特別研究員	佐野 俊春	細胞病態学分野	三國 貴康
慢性疼痛薬開発に向けた中枢神経系での分子機能解析	関西医科大学	准教授	片野 泰代	モデル動物開発分野	阿部 学
コレシストキニン受容体CCK1Rの脳腸機能相関における伝達基盤解明	北海道大学	教授	渡辺 雅彦	モデル動物開発分野	阿部 学
脳腫瘍におけるSLFN11の機能解析	愛媛大学	准教授	村井 純子	脳神経疾患先端治療研究部門	藁田 学
脳神経病理薄切標本における顕微分光技術	理化学研究所 脳神経科学研究センター	チームリーダー	宮脇 敦史	病理学分野	柿田 明美
脳機能画像と髄液バイオマーカーの対比の検討	東京医科大学	主任教授	清水 聡一郎	遺伝子機能解析学分野	春日 健作
TGN-073を用いた薬物動態改善の分子機構解明	東京医科歯科大学	教授	横田 隆徳	生体磁気共鳴学分野	五十嵐 博中
翻訳品質管理RQCの神経変性疾患における機能解析	東京大学	教授	稲田 利文	病理学分野	柿田 明美
ヒト死後脳サンプルを用いたPETトレーサーの特性評価	量子科学技術研究開発機構・ 量子医学研究所	上席研究員	佐原 成彦	病理学分野	柿田 明美
ドーパミン神経回路の細胞質-核間輸送制御機構の解明	北里大学	准教授	板倉 誠	動物資源開発研究分野	笹岡 俊邦
Duchenne型筋ジストロフィー脳病態に及ぼすAQP4の影響	国立精神・神経医療研究センター	研究員	芦田 雪	生体磁気共鳴学分野	五十嵐 博中
αシヌクレイン蓄積に対するTGN-073の効果の検討	京都府立医科大学	助教	石田 和久	生体磁気共鳴学分野	五十嵐 博中
日本人におけるSNAP(suspected non-alzheimer pathology)の認知症感受性遺伝子・バリエーション解析	医療法人さわらび会 福祉村病院	副所長	金田 大太	遺伝子機能解析学分野	宮下 哲典
体内時計を制御するオーファン受容体のリン酸化変動を介した睡眠制御機構の解明	京都大学	教授	土居 雅夫	モデル動物開発分野	阿部 学
日本人由来ヒトアルツハイマーアミロイドのNMR研究	東京工業大学	教授	石井 佳誉	病理学分野	柿田 明美
マルチスケールイメージングによる大脳基底核の機能解明	大阪大学	教授	小山内 実	動物資源開発研究分野	笹岡 俊邦
ゲノム情報を基盤とした認知症の病態解明	国立長寿医療研究センター	部長	尾崎 浩一	遺伝子機能解析学分野	宮下 哲典
精神疾患死後脳の多階層解析	東北大学災害科学国際研究所	准教授	國井 泰人	病理学分野	柿田 明美

ATN分類におけるγ-secretase活性変化の解析 (継続)	同志社大学	助教	角田 伸人	遺伝子機能解析学分野	春日 健作
逆向現象 (postdiction) の脳内メカニズムの研究	京都大学ヒト行動進化研究センター	特定助教	勝山 成美	生体磁気共鳴学分野	伊藤 浩介
新規アルツハイマー病病理モデルマウスを用いたAβ蓄積依存の変動遺伝子の網羅的解析	国立精神・神経医療研究センター	部長	橋本 唯史	遺伝子機能解析学分野	宮下 哲典
脳虚血病巣と腸管機能および腸内細菌叢の連関におけるエクソソームの関与の検討	日本医科大学	准教授	西山 康裕	生体磁気共鳴学分野	五十嵐 博中
内因性カンナビノイド2-AGによる蓄積回顆粒細胞を介した記憶制御機構の解明	東京大学	講師	菅谷 佑樹	モデル動物開発分野	阿部 学
アルツハイマー病シングルセルデータを用いた統合ゲノミクス解析	東京大学	特任准教授	菊地 正隆	遺伝子機能解析学分野	宮下 哲典
神経膠腫におけるがん代謝を標的とした治療法の開発	藤田医科大学	准教授	大場 茂生	脳神経疾患先端治療研究部門	冢田 学
血中糖タンパク質の由来臓器同定方法の確立	関西医科大学	准教授	赤間 智也	モデル動物開発分野	阿部 学
遺伝子改変マウスの神経活動を記録し、パーキンソン病の病態生理を解明する	自然科学研究機構 生理学研究所	助教	知見 聡美	動物資源開発研究分野	笹岡 俊邦
絶対音感の神経基盤の解明	福島県立医科大学	助教	松田 将門	生体磁気共鳴学分野	伊藤 浩介
ポリプロテインバチーとしてのグアム島のパーキンソン認知症とALS：タウ、TDP-43、アルファシヌクレイン、ユビキチンの蓄積様態と神経細胞脱落メカニズム	信州大学	特任教授	小柳 清光	病理学分野	柿田 明美
線条体投射神経細胞特異的Tsc1遺伝子ノックアウトマウスの遺伝子発現解析	岡山大学	助教	宮崎 晴子	遺伝子機能解析学分野	宮下 哲典
知覚判断とアルファ振動の関係を検討する心理実験および脳機能計測	中京大学	教授	近藤 洋史	生体磁気共鳴学分野	伊藤 浩介

資源利用型

研究課題名	採択者			脳研究所対応者	
	所属機関	職名	氏名	分野名	氏名
MRIによる拡散時間依存信号におけるアクアポリン機能動態の定量	東京都立大学	准教授	畑 純一	生体磁気共鳴学分野	五十嵐 博中
ロングリードシーケンスを用いた脳部位特異的に発現するアイソフォームの探索	国立国際医療研究センター	上級研究員	嶋多 美穂子	病理学分野	柿田 明美
Pin1 遺伝子欠損マウスとヒト神経変性疾患の病理的相関性の検討	東京薬科大学	大学教授	大滝 博和	病理学分野	柿田 明美
脳疾患モデルマウスの生殖工学技術を用いた系統保存・生産システムの開発	公益財団法人 実験動物中央研究所	室長	後藤 元人	動物資源開発研究分野	笹岡 俊邦
疾患モデル動物の作製、保存、輸送に有用なゲノム編集および生殖工学技術の開発	熊本大学	教授	竹尾 透	動物資源開発研究分野	笹岡 俊邦
核膜アプタマーをもちいた患者剖検脳におけるα-シヌクレインの検出	富山大学	助教	泉尾 直孝	脳疾患標本資源解析学分野	柿田 明美
筋強直性ジストロフィーにおける全身症状の病態解明	山口大学	教授	中森 雅之	病理学分野	清水 宏
脳疾患研究に有用なマウス遺伝資源の整備および活用に関する研究	理化学研究所	室長	吉木 淳	動物資源開発研究分野	笹岡 俊邦
運動ニューロン変性に関する翻訳後修飾の同定	北里大学	教授	佐藤 俊哉	動物資源開発研究分野	笹岡 俊邦
神経変性疾患のPETイメージングの開発	国立長寿医療研究センター	副部長	木村 泰之	脳疾患標本資源解析学分野	他田 真理
神経・筋疾患の動物モデル化による病態の解析	国立精神・神経医療研究センター	研究員	今村 道博	動物資源開発研究分野	笹岡 俊邦
神経組織特異的Scrapperノックアウトマウスの作出と学習行動に関する解析	関西学院大学	教授	矢尾 育子	モデル動物開発分野	阿部 学
遺伝性白質脳症におけるミクログリアの役割解明	京都大学	特定助教	濱谷 美緒	脳疾患標本資源解析学分野	他田 真理

令和5(2023)年度 新潟大学脳研究所 国際共同研究 一覧

研究課題名	研究代表者			所内対応教員		
	国	所属機関・組織名	職名	氏名	分野名	氏名
Production of transgenic mouse lines for labeling retinal cell types and analyses of their roles in visual function 網膜細胞タイプ標識のための遺伝子改変マウス系統の作出と視覚機能解析	デン マーク	DANDRITE, Department of Biomedicine, Aarhus University (オーフス大学)	Associate Prof. / Group Leader	Keisuke Yonehara 米原 圭佑	動物資源開発研究分野	笹岡 俊邦
Characterization of novelty circuits responsible for memory boosts 日常の記憶の増強を担う新奇な体験情報を伝達する神経回路の同定	デン マーク	Department of Biomedicine, Aarhus University (オーフス大学)	Associate Prof.	Tomonori Takeuchi 竹内 倫徳	システム脳病態学分野	田井中 一貴
Research on the role of dopamine D2R isoforms and striatal pathways in alcohol drinking and addiction アルコール飲酒および依存症におけるドーパミンD2R分子種および線条体経路の役割に関する研究	米	Department of Pharmaceutical Sciences & Health Outcomes, Ben and Maytee Fisch College of Pharmacy, The University of Texas at Tyler (テキサス大学タイラー校)	Associate Prof.	Yanyan Wang	動物資源開発研究分野	笹岡 俊邦
Neuromodulatory control of mental travel 脳内探索シミュレーションの神経調節因子による制御	独	Max Planck Institute for Brain Research (マックスプランク脳科学研究所)	Research Group Leader	Hiroshi Ito 伊藤 博	細胞病態学分野	三國 貴康
Bromodomain inhibitor as a novel radiosensitizer for diffuse midline glioma びまん性正中グリオーマにおける新規放射線増感剤としてのBromodomain inhibitorの検討	米	Department of Pediatrics, University of Alabama at Birmingham (アラバマ大学バーミンガム校)	Associate Professor	Rintaro Hashizume 橋詰 倫太郎	脳神経外科分野	栗田 学
Sexual Dimorphism in the Serotonergic System セロトニン機構における性的二型性	米	Dept. Neurobiology, Univ. of Massachusetts Chan Medical School, Brudnick Neuropsychiatry Research Institute (マサチューセッツ州立大学・チャン・メディカルスクール)	Associate Prof.	Kensuke Futai 二井 健介	動物資源開発研究分野	笹岡 俊邦
Investigating the mechanism of enhanced cell invasion by BAI1 suppression in Glioblastoma GlioblastomaにおけるBAI1抑制による細胞浸潤亢進メカニズムの解明	米	Department of Neurosurgery, School of Medicine and O'Neal Comprehensive Cancer Center, University of Alabama at Birmingham (アラバマ大学バーミンガム校)	Assistant Prof.	Satoru Osuka 大須賀 寛	脳神経外科分野	栗田 学